

元気の素10周年記念
介護総合研究所 元気の素 PRESENTS

人生はここからが面白い!

新説・医療と介護のトークライブ!

一文字違いの
ドクター

じんいち しんいち
Dr.中村仁一 + Dr.中村伸一 & 上野文規 世紀のコラボ



Dr.中村仁一

社会福祉法人老人ホーム「同和園」附属診療所 所長・医師
京都大学医学部卒業。財団法人高雄病院 院長、理事長を
経て、2000年2月より現職。一方、「同治医学研究所」を設立、
有料で「生き方相談」「健康相談」を行う。1985年10月より、
京都仏教青年会(現・薄伽梵KYOTO)の協力のもと、毎月
「病院法話」を開催。医療と仏教の連携の先駆けとなる。
1996年4月より、市民グループ「自分の死を考える集い」を主
宰し、2011年9月で16年目となる。

大ベスト
セラー
23万部
突破!

大往生したけりや
医療とかかわるな
「自然死」のすすめ

したけりや
医療とかかわるな

大往生



Dr.中村伸一

保健・医療・福祉総合施設
あつとほ〜む いきいき館ジェネラルマネージャー
国民健康保険 名田庄診療所 所長
福井県おおい町名田庄地区唯一の診療所の所長。91
年に名田庄村に28歳で赴任以来、住民約3,000人(高
齢化率約30%)の医療を担う。
現在、医師一人体制である。保健医療福祉総合施設
「あつとほ〜むいきいき館」ジェネラルマネージャーを兼任
し、自治医科大学地域医療学臨床教授も務める。
保健・医療・福祉の連携で、名田庄村における高い在宅
死亡率を維持し、老人医療費や介護保険における第一
号保険料を県内で最も低いランクに抑えた。

自宅で大往生
〜「ええ人生やった」と言うために〜



介護総合研究所 元気の素
代表 上野文規

現在、新書が23万部突破で大ヒット中!「大往生したけりや医療とかかわるな」の著者『中村仁一氏』を、ご存知でしょうか?
医師で、現在、社会福祉法人「同和園」の附属診療所の所長…。ここでピン!と気付く方もいらっしゃるのでは!? (笑)そうです! 社会福祉法人「同和園」といえば…、上野が職員研修で定期的に指導している特別養護老人ホームです。ところで、話は変わりますが…我が『元気の素』は、皆様のおかげをもちまして、今年10周年の節目を迎えることになりました。そこで「年内に、何か皆様に喜んでいただけることをしたい!」と、年頭に思っていましたところ、ある方よりご助言をいただき「そうか!」「仁 先生」に…!と思い、ご依頼申したところ「先生(上野のこと)にはお世話になっていますから喜んで…」とご快諾。…ということで、この度『元気の素10周年記念』トークライブを開催することが決定いたしました。
さて、これだけでも「10周年記念」には十分過ぎる講演会が開催できるのですが…「上野」と言うと、もうお一人「深いご縁 ある方をお忘れではないだろうか?そう!上野と同郷で、『元気の素・地域論セミナー』の講師ですっかりお馴染みの「自宅で大往生」の著者『中村伸一氏』です。
ここでまたお気づきになりませんか?(笑)そうです!このお二人は、「大往生」つながり、そして「中村仁一(じんいち)」と「中村伸一(しんいち)」というこ
とで、一字違いどころか、濁点が付くつかないかという違いの、これまた奇遇な「ご縁」。そして共に「上野つながり」という…奇跡的な「ご縁」でも
あるのです。(笑)そこで今回、せっくなので…大変「欲張りな企画」10周年の集大成にふさわしい…世紀のコラボが実現することになりました!

2012年 5月 27日 日
13:00~17:00 (開場12:30)

サンケイブリーゼプラザ 小ホール
大阪市北区梅田2-4-9 ブリーゼタワー7F【JR大阪駅直結】

参加費: 3,000円 定員: 300名(先着順) 全席自由

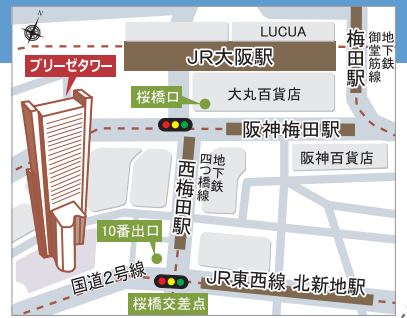
申し込み・問合せ: 元気の素事務局 TEL.06-6755-0234 <http://fungeinki.jp> (HPからも申し込みできます)
主催・チケット取り扱い 介護総合研究所 元気の素 (チケットのお申し込み方法は裏面をご覧ください)

アクセス

サンケイブリーゼプラザ 小ホール

大阪市北区梅田2-4-9 ブリーゼタワー7F

- 最寄り駅からのご案内
 - ・JR大阪駅桜橋口より徒歩5分・JR東西線北新地駅より徒歩5分
 - ・地下鉄四つ橋線西梅田駅10号出口より徒歩3分・阪神梅田駅より徒歩5分
- 地下通路からのご案内
 - ・西梅田の地下通路"ガーデンシティ"6-47出口より、ブリーゼタワーB 1 に直結しています。
 - ・地下鉄四つ橋線西梅田駅・JR大阪駅・阪神梅田駅より地下通路で直結しております。
 - ・JR東西線北新地駅、地下鉄四つ橋線西梅田駅からは10号出口をご利用の上、地上からのご入館が便利です。



介護総合研究所

元気の素 とは…

介護に関する「ひと・もの・はこ」を総合プロデュース Co.

代表の上野文規が人間生理学に基づいて、今まで世の中に無かった、そして誰も考えなかった介護の考え方、方法論、ディテール、さらにそれを具現化する新発想機器（FUNシリーズ）の考案と空間づくりを提案・実現するために設立した研究所（実験場）です。専門職向けの実践研修や、介護施設の新築・改築時の設計・施工の監修時のシミュレーション及びコンサルタントの提案のための『モデルブース』としても活用しています。

〒544-0015
大阪市生野区巽南3-7-31
TEL.06-6755-0234
FAX.06-6755-0235



元気の素発進！

当講演会の収益の一部を『東日本大震災』支援のために、FUNレストテーブルの寄贈に使わせていただきます。



FUNレストテーブル 特許/第3426567号
全国各地の病院・介護施設（講師の中村仁一先生の施設でも…）等々、多くの公共機関で設置・使用されています。「立つことができなくなった高齢者の方でも、1人の介助者で、トイレ誘導と排泄介助ができる」ことから、各施設で「オムツ代」が激減する」など、実績は医療・介護の世界では広く知られ、介護界の排泄シーンは変わりつつあります。さらにその広がり、住み慣れた我が家（在宅）の水回りでも、安全・安心の暮らしが実現できるよう活動しています。



実績

京都・清水寺の
多目的トイレにも
上野文規考案の
FUNレストテーブルが
設置されています。



FUNレストテーブルを考案するきっかけ — 排泄は大切 —

阪神大震災の被害者になるところだった僕は、震災後、二次的被災として自殺者と餓死者が多く出て、その理由が「トイレが足りなかった」という事を聞いて愕然とした。生きるものにとって『食事と排泄』は不可欠で、2つでセットなのだ。故に支援も食べる保障をしたならば、出す(排泄)保障も応分にしなければバランスを欠き生きていけないのである。しかしこれは被災地だけの話ではない。私たちのすぐそばにも“被災者”が毎日いる。排泄のあり方は、人間として自尊心を保てるか、崩壊させられるかの“分水嶺”なので、高齢や障がい者になったらオムツで排泄するのは「仕方がない」と思われていた従来の“常識と諦め”を打破し、誰もがいつまでも「生活の主体(排泄＝トイレ)」であり続けることにこだわり続けていきたい。そんな想いからFUNレストテーブルを…。

チケットお申し込み方法

お申し込みは5つの方法があります。ぜひお気軽にお申し込みください。

1 申し込み用紙を **FAX** 24時間受付
06-6755-0235

2 元気の素 受付専用アドレスへ **メール** 携帯・パソコン どちらからでもOK。
caregaku@fungenki.jp
①トークライブと記入 ②氏名 ③住所 ④TEL ⑤チケットのご希望枚数 を書いてお送りください



3 元気の素へ **TEL** 月～金曜日 10:00～17:00
06-6755-0234

4 申し込み用紙を **郵送** (コピー・ハガキも可)
〒544-0015 大阪市生野区巽南3-7-31
介護総合研究所 **元気の素 宛**

5 元気の素 **ホームページ** から
ホームページアドレス **http://fungenki.jp**

- ①元気の素ホームページのトップページ「講座・講演スケジュール」をご覧ください
- ②カレンダーのセミナー開催日をクリックするとセミナーの詳細情報が表示されます
- ③画面下の【参加申込】をクリックし、出てきた画面で必要事項を入力します
- ④【上記の内容で申込・お問い合わせ】ボタンを押して、申し込み完了です

元気の素10周年記念「医療と介護のトークライブ」2012.5.27

参加申し込み用紙

お名前	ふりがな	ご住所・TEL (チケットの送り先)
TEL		〒
FAX		振込口座の ご案内方法 ☐ FAX ☐ e-mail ()

※お申し込み後、振込口座をご案内いたします。振込が確認できましたら上記ご住所宛てにチケットを発送いたします。
チケット発行手数料はいただきません。(ご記入いただきました個人情報は厳重に管理しチケットの発送作業にのみ活用いたします。)